



2019年2月4日

各位

会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
代表者名 代表取締役社長 柳澤 安慶
(コード番号 2461)
問合せ先 執行役員社長室長 杉山 紳一郎
(TEL:03 - 5766 - 3530)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年8月1日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2018年12月期業績予想の修正等

(1)2018年12月期通期連結業績予想数値の修正(2018年1月1日～2018年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	38,293	4,979	5,128	3,504	45円57銭
今回修正(B)	35,340	4,209	4,364	2,554	33円36銭
増減額(B-A)	△2,953	△770	△764	△950	—
増減率	△7.7%	△15.5%	△14.9%	△27.1%	—
(ご参考) 前期実績 (2017年12月期)	39,102	5,749	5,793	4,228	55円06銭

(2) 修正理由

売上高につきましては、ITP(※)への対応等を含めネット広告市場の変化が想定よりも大きく、前回の予想数値を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高が前回予想数値を下回る見込みとなったことおよび市場の変化に対応するための費用が先行したことによって、売上高固定費比率が上昇したことに加え、シーサー株式会社を取得した際に発生したのれんについて、事業環境の変化に伴い当初策定の計画を下回って推移していること等を勘案して、今後の事業計画を策定し、監査法人とも協議の上、回収可能価額を慎重に勘案した結果、408 百万円を特別損失に減損損失として計上することと致しました。

これらのこと等から前回予想数値を下回る見込みとなりました。

なお、配当予想の修正はございません。

※ITP とは、iOS 上に追加された機能で、safari ブラウザが広告配信などを目的とする追跡用 Cookie を識別すると一定期間後に Cookie の利用制限などを行うことを言います。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上